

湯ぽっとオート(スパウト部)施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容によって正しく取付けてください。

仕様

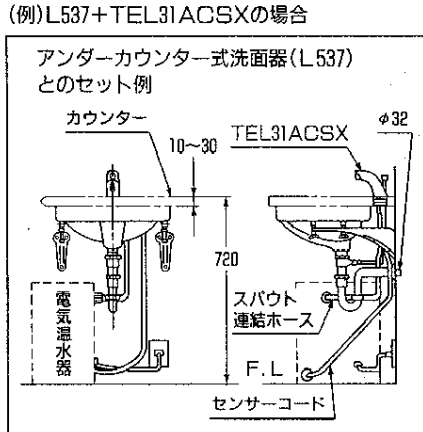
TEL30ACSX、TEL31ACSX

周囲使用温度範囲	0℃～55℃
周囲使用湿度範囲	90%RH以下
感知距離	自動設定

取付け前に

1. センサー面を傷つけない様十分ご注意ください。
2. スパウトを陶器に固定しセンサーコネクタを電気温水器内で接続した後、電源プラグを差し込んでください。電源プラグを差し込んでから約20秒間は、感知レベルを自動調整しますのでその間は、センサーに手をかざしたり陶器内に物を置かないでください。また陶器面は、かるくふくなどしておいてください。
3. 電気温水器の電源スイッチは、タンク給水が完了するまで「切」のままにしておいてください。「切」のままでもセンサーは作動します。

完成図(例)



取付完了後の確認

- 取付けが完了した後、次の方法で確認を行ってください。
1. 設置後、電気温水器の電源プラグをコンセントへ差し込んでください。
注1. この時止水栓は閉めておいてください。
注2. 電気温水器の電源スイッチはタンク給水が完了するまで「切」のままにしておいてください。
 2. スパウト部のLED付センサーを見て、LEDが点滅していないことを確認ください。もしも点滅していればスパウトの向きを少しかえて、

点滅しないところで再固定してください。(この間、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。)

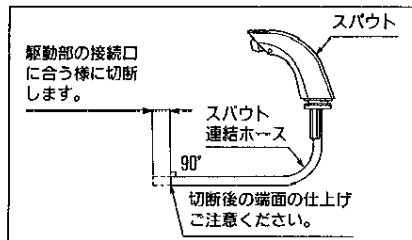
3. 手洗器・洗面器の種類によっては、LED付センサーのLED点滅が消えない事があります。その場合は、そのまま設置します。(約10分後にLED点滅は消え、その後は正常に作動します。)
 - なお、10分以内に作業が終わらない場合は、1.上の操作(1~3)をやりなおしてください。
 4. 止水栓を開いて給水してください。給水方法については、湯ぽっとオート(電気温水器部)取付説明書をご覧ください。
 5. スパウトの吐水口に手を近づけると水が出て、手を離すと約1~2秒遅れて水が止まることを確認してください。
 6. 何らかの原因で約4分間連続して感知すると自動的に止水します。このような場合は、次のことを確認してください。
 - センサー面が汚れていないか。
 - スパウト部の取付位置が適切か。
 - 洗面器内に物が置かれていないか。
- *1~6は「湯ぽっとオート(電気温水器部)」と組合わせた場合の内容です。

お手入れ

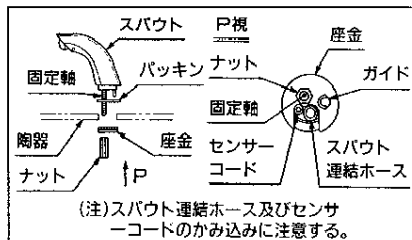
器具がいつまでも美しさを保つように、お客様のお手入れ方法をご指導ください。なお、お手入れ方法は「取扱説明書」をご覧ください。

器具の取付け

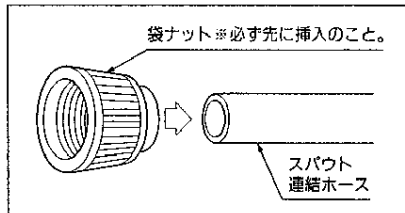
㊦スパウトを洗面器に仮固定し、スパウト連結ホースを電気温水器の接続口に合うように適当な長さに切断します。
このときカッター等を用い、切断面は、垂直にかつ確実に行ってください。



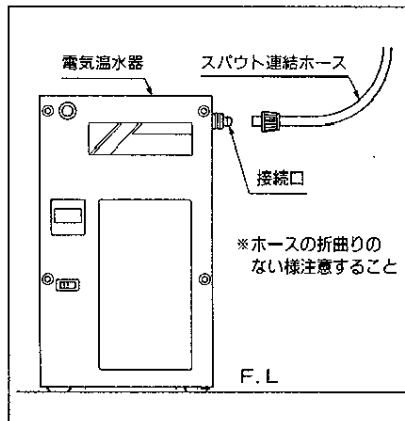
㊦スパウト部取付下部から、座金をスパウト連結ホースとセンサーコードのかみ込みに注意して取付けます。
座金を止めるナットは、スパウトがゆるまないよう、確実に締付けてください。



㊦スパウト連結ホースに端面から、袋ナットを通します。

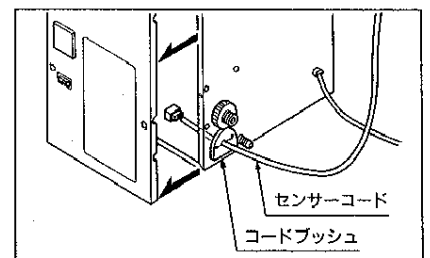


㊦スパウト連結ホースを電気温水器の接続口に差込んだ後、袋ナットを締付けます。締付けは手締めにて行ってください。

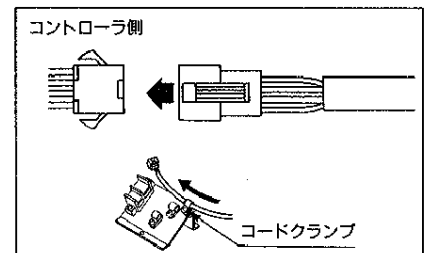


㊦センサーコネクタを接続します。
(詳細は湯ぽっとオート(電気温水器部)取付説明書を参照)

- ①電気温水器の前面パネルを取外し、右面側のコードブッシュにセンサーコードを通します。



- ②電気温水器内にあるコントローラーからでているコネクタ(5P)とセンサーコネクタを接続します。(ロックがかかるのを確認してください。)
- ③センサーコードをコードクランプに固定します。



器具の取付け

円スパウトを陶器に本固定します。

(注)スパウトを固定する際は、必ず陶器のボール面中心に向けてください。

陶器品番	$\alpha(^{\circ})$	陶器品番	$\alpha(^{\circ})$	陶器番号
・L 5 B・D ・L 34	約40° 〃	・L230S・DS ・L 331RA	約60° 〃	・L 7 ・L 8 ・L 330RC ・L 332C ・L S510RC ・L 517 ・L 525C ・L 537 ・L 546 ・L 548 ・L 581C ・L 582C ・L 832 ・L S850C ・L 851C
		・L 103A ・L 220S・DS ・L 221・D ・L 237・D ・L 507	約70° 〃 〃 〃 〃	

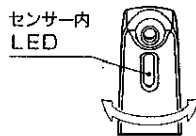
①電気温水器の電源プラグをコンセントに差込みます。

※電気温水器の取付は「湯ぼっとオート(電気温水器部)」取付説明書を参照してください。

※電気温水器の電源スイッチは、タンク給水が完了するまで「切」のままにしておいてください。

●電源プラグを差込むと、直ちに感知距離を自動設定しますので、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。(約20秒間でこの動作は完了します。)

●電源プラグを差込んでから約10分間は、感知しても点滅しますが、故障ではありません。(約10分後、LEDの点滅は消えます。)



センサー内 LED

※電源プラグを差込んでから、約20秒間は、陶器内に物をいれないでください。
※陶器によって点滅が消えない場合がありますが故障ではありません。
約10分後、LED点滅は消え、正常に作動します。

(点滅していれば少しずらして消えたところで固定する。)

